



ひと・まち・産業が躍動する「健康・交流都市 かのや」

広報

かのや



KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS



高校生ミュージカル「ヒメとヒコ～ある王の物語～」

大手町／2月13日・14日

CONTENTS 目次

嶋田芳博 第2代鹿屋市長が就任	2
副市長、教育長が就退任	3
所信表明 “元気な「かのや」づくり” に向けて	4
メタボシリーズ⑤ 平成21年度特定健康診査等の受診状況を公表します	7
平成20年度鹿屋市決算の連結による「4つの財務諸表」を公表します	8
「かのや英語大好き事業」	10
4月1日からパスポートの申請・交付は市役所で行います	12
まちの話題	14
情報掲示板	17
鹿屋探訪① 中郷の古石塔群	24

3
MARCH. 2010
 平成22年3月12日発行
No.101



2月5日、大勢の市民に出迎えられ、市役所に初登庁する嶋田芳博市長

市民の皆様が幸せを感じることができる 『元気で新しい鹿屋市の創造』に 全身全霊を傾注

しまだよしひろ 嶋田芳博 第2代鹿屋市長が就任

鹿屋市長選挙が平成22年1月24日に行われ、投票票の結果、嶋田芳博氏が当選を果たし、2月5日、第2代鹿屋市長に就任しました。

2月5日、市職員や大勢の市民に出迎

えられて、市役所に初登庁した嶋田芳博市長は、同日行われた就任式で、「今こうして、この壇上に立つと、改めて鹿屋市長としての責任の重大さを痛感しています。今後は、『市民の皆様が幸せを感じることができ、元気で新しい鹿屋市の創造』を目指して、全身全霊を傾注します」と抱負を述べました。

また、市職員に対して、「私は、民間企業の経営者出身でもあり、長年、商店街活動やボランティア活動を通じて、市民の暮らしの実情を間近で拝見し、今、市政に何が求められているかを肌で感じてきた。これからの地方自治体の運営には、企業的経営感覚が不可欠であると確信している。職場は自分で創っていくところであり、市職員一人ひとりが今一度、市役所に

入所した頃を思い出し、新たな気持ちで、市民のために仕事をすることを喜びと感じる職員へ変化し、自分の職場への誇りを持って、与えられた業務に励んでいただきたい。

これからのまちづくりは、官民一体となった自立した地域を目指し、市役所が変わった、鹿屋が変わったと言われ、全国に誇れる元気の鹿屋に、皆さんと一緒にやっというこう」と訓示しました。



▲2月5日の就任式で、市職員に訓示する嶋田芳博市長

副市長、教育長が就退任

3月1日、鹿屋市の第2代副市長に中野実氏が選任されました。また、2月16日に開催された市教育委員会の臨時教育委員会において、鹿屋市の第2代教育長に宮下昭廣氏が互選されました。任期はいずれも4年間です。



前副市長 にしその たくみ 西園 琢巳 氏

(70歳)が退任

任期満了に伴い、西園琢巳副市長が2月22日付けで退任しました。

【略歴】

西園氏は、昭和35年に鹿屋市役所に入り、企画課長、商工水産観光課長、産業経済部長、企画部長を歴任。その後、平成11年9月から2期、6年4か月の間、旧鹿屋市の助役を務め、合併後、平成18年2月から1期4年間、新鹿屋市の初代副市長として、長年の知識と経験を生かし、市政発展にご尽力いただきました。



新副市長に

なかの みのる

中野 実 氏 (61歳)が就任

西園氏の退任に伴い、中野実氏が3月1日付けで第2代副市長に就任しました。

【略歴】

中野氏は、昭和46年に県職員となり、中小企業課長、税務課長、商工政策課長、商工労働部次長、大島支庁長を歴任。任期は4年



前教育長 しんみょうす かつや 新名主 勝哉 氏

(69歳)が退任

任期満了に伴い、新名主勝哉教育長が2月15日付けで退任しました。

【略歴】

新名主氏は、昭和38年に県教職員となり、加治木中学校校長、県教育庁肝属教育事務所長、緑丘中学校校長、県教育庁学校教育課指導監、伊敷中学校校長を歴任。その後、平成13年4月から2期4年9か月の間、旧鹿屋市の教育長を務め、合併後、平成18年2月から1期4年間、新鹿屋市の初代教育長として、長年の知識と経験を生かし、市教育行政の発展にご尽力いただきました。



新教育長に

みやした あきひろ

宮下 昭廣 氏 (62歳)が就任

新名主氏の退任に伴い、宮下昭廣氏が2月16日付けで第2代教育長に就任しました。

【略歴】

宮下氏は、昭和45年に県教職員となり、榕城小学校校長、県教育庁教職員課調整監、西紫原小学校校長を歴任。その後は、鹿児島市中央公民館長を務め、その間、文部科学省第三者評価ガイドライン策定評価委員などを歴任。任期は4年

人やまち、そして産業が生き生きと躍動する

“元気な「かのや」づくり” に向けて

2月25日に開催された平成22年3月鹿屋市議会定例会本会議で嶋田芳博市長しまだ よしひろが所信表明を行い、今後4年間の市政運営についての基本的な考え方を明らかにしました。

その内容を一部要約して紹介します。

3 月鹿屋市議会定例会の開会にあたり、平成22年度当初予算をはじめとする諸議案の説明に先立ち、私の市政に関する所信の一端を申し上げ、議員の皆様と市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

地方を取り巻く環境は、景気の低迷が長引く中で、百年に一度といわれる世界金融危機などにより、地域経済は大きな打撃を受けているとともに、国・地方の財政環境は、著しい悪化が続くなど、年々厳しさを増している状況であります。

さらには、昨年、市民生活に大きな影響を及ぼす政権交代が行われたところであり、新政権においては、地域の自己決定・自己責任による地域づくりの推進を趣旨とする「地域主権」という考え方で、国のかたちを変える一大改革を行う

こととしてしていることから、今後の自治体には、それぞれの地域の資源や特性を生かした独自の創意工夫が求められており、その取組と成果によつては、地域間の格差が確実に広がっていくと考えております。

市政運営の基本姿勢

このような厳しい時代の中で、私は、市民が、安全で安心して生き生きと暮らし、希望を抱ける地域社会を構築していくことが何より重要であると考えております。

このためには、市民と行政が明確な役割分担のもとで、基幹産業である農林水産業を中心に、地域産業を活性化し、経済力や競争力を高め、自立した鹿屋市を確立していく必要があります。

このようなことから、私は、共生・協働の精神のもとで、人やまち、そして産業が生き生きと躍

動する“元気な「かのや」づくり”を基本姿勢として諸施策に取り組んでまいります。

基本姿勢を支える

4つの柱

私は、この“元気な「かのや」づくり”を支える柱として、「対話」「改革」「挑戦」「飛躍」の4つを掲げております。

1つ目の「対話」については、地域の活力を創造する地域主体の市政を推進するため、市民の声が市政に届く「市民が主役の市政」を推進してまいります。

具体的には、

○市民の意見を市政運営に反映させるための、各界各層の代表で構成する市民会議

○私が各中学校区などに出向いて、地域の課題や市の施策などについて、市民の皆様と直接対話する車座会議



◀ 2月25日、平成22年3月鹿屋市議会定例会の本会議で所信表明を述べる嶋田芳博市長

○旧3町地域の地域振興について語り合う「地域再生会議」

の設置など、市民総参加のもとで市政運営を進めてまいります。

2つ目の「**改革**」については、市民の安全・安心な暮らしの確保や産業の振興を図るためには、財源の確保が何より重要であることから、企業経営者としての経験を生かしながら、徹底して無駄を省き、効率的で効果的な行政運営を行う、「透明・迅速な市政」を推進してまいります。

具体的には、

○特別職報酬の見直しや職員定数の適正化などによる総人件費の抑制

○市民の目線に立ち、事業実施の必要性等を判断する外部評価による事務事業仕分け

○サービス業としての市役所づくりをするための職員意識改革

に取り組むなど、行財政改革を断行し、中期の健全財政の堅持に努めてまいります。

3つ目の「**挑戦**」については、地域の資源や特性を生かした産業振興と交流促進による地域経済の活性化と競争力の向上に取り組んでまいります。

具体的には、

○安全・安心・健康な「かのやブランド」の確立に向けた農林水産業の振興

○環境にやさしい日本一の畜産団地の創造

○地元で生産される農産物を原料とする製造業・加工業の強化

○私自らがトップセールスを実行するとともに、地産地消を推進することにより、人が集い、心を潤す商店街づくりや商業の振興

など、関係者の皆様方の声を反映した「地域を元気に

する産業づくり」を推進してまいります。

あわせて、「かのやグラウンド・ゴルフ場」や「かのやばら園」などの特徴ある地域の資源・特性を生かした交流の促進による地域活性化を進めてまいります。

これらの産業振興と交流を支える都市基盤の整備や、少子高齢化が著しく進行する中での、医療・保健・福祉の市民生活に直結する分野の強化・充実を図り、市民の安全で安心な暮らしを確保するため、

○主要幹線道路や足元道路、排水路等の整備・充実

○夜間当番医制の存続の危機に対応するための夜間急病センター（仮称）の開設

○お年寄りなどの交通弱者の利便性を確保する地域公共交通の構築の検討

○子どものいる家庭の医療費負担の軽減や、子育て世代の労働環境・福利厚生生の改善

などに取り組み、「誰もが安心できる暮らしやすいまちづくり」を推進してまいります。

そして、環境分野では、美しい山・川・海・水を次代に引き継いでいくため、

○ごみの減量化やリサイクルの推進のほか、不法投棄対策、肝属川の水質浄化などの自然・環境保全対策の推進

○自然と共存する環境にやさしい産業構造への転換などに取り組み、健全で安全な地域づくりを進め、「自然と環境を大切にふるさとづくり」を推進してまいります。

加えて、地域の次代を担う人材を育成するため、

○子どもたちが安全で安心して学べる教育環境の整備・充実

○国際社会に対応でき、郷土を誇れる国際性豊かな人づくり

○地域経済の活性化に必要な活力ある地域産業を担う、意欲と能力のある担い手の育成

○女性、若者等が能力を活かし、活躍できる地域社会の構築

など、「未来の郷土を担う人づくり」に取り組み、「地域が輝く市政」を推進してまいります。

このほか、広域行政の取組として、鹿屋市は大隅定住自立圏の中心市であり、地域全体の発展を牽引していかねければならないことから、

○東九州自動車道などの高速交通体系の整備促進

○各市町の観光資源等の連結による交流促進

など、4市5町一体となった「人・モノ・情報を結んだ付加価値の高いネットワークづくり」に取り組み

など、「大隅がひびきあう市政」を推進してまいります。

このため、まずは、大隅地域に共通する課題や、広域的な取組の現状や問題などをお聞きし、今後の取組等について、4市5町の首長で定期的に協議・意見交換を行い、共通認識のもとで、地域の一体的な発展を目指した取組を進めてまいりますと考えております。

そして4つ目は、これらの「対話」「改革」「挑戦」の取組により、市民が安全で安心に暮らせるとともに、住んでみたい、住んで良かったと思える、生き生きとした元気な「かのや」をつくるため、さらなる「飛躍」を目指してまいります。

以上、私の市政運営に關する所信の一端を述べさせていただきましたが、これまでにない、未曾有の厳しい時代の中で、鹿屋市の今後の発展のために、あらゆる分野の方々のご協力をい

ただきながら、市民総参加のもとで、市政を運営していかねばならないと考えております。

最後に、私は、市民の皆様、先頭に立ち、市民の皆様、英知と力をいただき、共に汗を流しながら、官民一体となつて、新しい力と新しい発想で、職員とともに、全力投球してまいりますので、議員の皆様と市民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、平成22年度の具体的な施策や事業については、6月議会定例会において、施政方針として述べてまいります。



◀ 2月5日、就任記者会見で報道機関のインタビューに応える嶋田芳博市長

特定健康診査及び特定保健指導の受診者数等

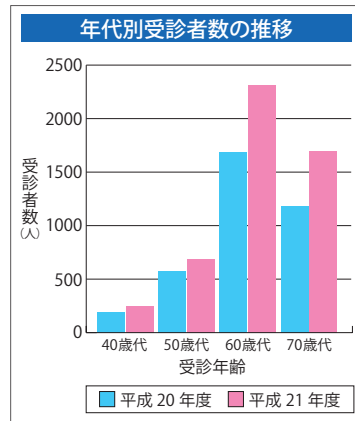
①鹿屋市国民健康保険特定健康診査の受診状況

受診者数 4,942人 受診率 23%

- 生活習慣病の発症の可能性が高い人 827人
(受診者の16.7%)
- 内訳 ○積極的支援に分類された人 201人
- 動機づけ支援に分類された人 626人

特定健康診査受診者は、平成20年度と比較して約1,300人増加し、4,942人となりました。図1のように、年代別に比較すると、受診者は全年代で増加しましたが、40歳代及び50歳代の受診者がいまだ少ない状況です。

図1



②鹿屋市国民健康保険特定保健指導の受講状況

- 積極的支援に分類された人のうち元気アップ教室に参加した人

受講者数 46人 受講率 23%

- 動機づけ支援に分類された人のうち保健指導を受講した人

受講者数 251人 受講率 40%

特定保健指導受講者は、「積極的支援」「動機づけ支援」のどちらも増加しており、平成20年度と比較して約80人増加しました。

特定健康診査及び特定保健指導を受診して

現在、元気アップ教室の参加者にお話を聞きました



元気アップ教室の様子

- 特定健診を受診した後、保健師さんにすすめられ、健康増進センターの元気アップ教室に参加しました。鹿屋市にこんな良い施設があることを知らずにいました。今はとても健康的にやせてきました。
 - 洋服のサイズが1サイズ小さくなりました。
 - お腹がスッキリしました。
- など、みなさん「健診を受けて良かった」との感想です。

元気アップ教室は6か月で終了ですが、今後も健康的に過ごしてください。

市民の皆さんへのお願い

市では、平成20年3月に特定健康診査等計画を策定し、5年間で受診率65%の目標を設定しています。平成22年度は、受診率40%を目標に40歳から74歳までの国民健康保険加入者全員に個人通知を行うなど、市民の皆さんの健康に対する意識を高めるための施策を行います。

特定健康診査は、生活習慣病の芽を見つけるための健診であり、特定保健指導は、健康づくりを実践するためのお手伝いを行います。

いつまでも健康に過ごすために、年1回は特定健康診査を受診しましょう。

**40歳から74歳
年1回は忘れず受けよう特定健診**

自分自身の健康づくりのために、年1回は特定健康診査を受診しましょう

市では、平成21年6月から12月まで、国民健康保険加入者を対象に特定健康診査を実施しました。ここでは、その受診状況を公表します。

【問い合わせ】

市健康増進課 0994-41-2110
市健康保険課 0994-31-1162

「4つの財務諸表」を公表します



市では、市民の皆さんに市の財政状況をよりよく理解していただくため、国が推奨する新地方公会計制度に基づき、市や土地開発公社などすべての関連団体の会計を一つにまとめた「4つの財務諸表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）」を作成しました。

そこで、「4つの財務諸表」を公表し、その概要をお知らせします。

今後、この「4つの財務諸表」を活用し、適正な財政運営に努めていきます。

【問い合わせ】市財政課 ☎ 0994-31-1126

※ 4つの表の数値は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

その① 連結貸借対照表（バランスシート）

「貸借対照表」とは、一時点において保有する資産、負債、純資産を記載したものです。

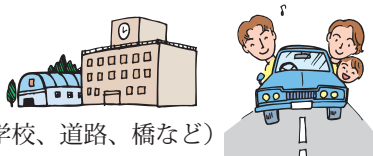
下表は、左に市の資産、右に負債と純資産が記載され、20年度末の財政状態がまとめられています。左右の合計額がそれぞれ天秤のようにバランスをとっていること、また、一時点の資産などの残高（＝バランス）を表していることから「バランスシート」とも呼ばれます。

資産 210,671百万円

【現在、市が保有している財産。現世代・次世代が提供を受ける行政サービスの総額】

【内訳】

- 公共資産（庁舎、学校、道路、橋など）
193,586 百万円
- 投資等（基金、積立金、有価証券、出資金など）
8,522 百万円
- 流動資産（税等の未収金や現金・預金など）
8,563 百万円（うち資金残高 8,000 百万円）



負債 70,962 百万円

【借入金（市債）など次世代が将来返済する必要がある債務】



純資産 139,709 百万円

【現世代がすでに負担済みで、次世代へ引き継ぐ正味価値総額】



210,671 百万円

合計

210,671 百万円

貸借対照表から分かる鹿屋市の状況

特徴1 市民1人当たりの資産は約200万円、負債は約67万円

特徴2 現在までの世代による、社会資本に対する負担割合は72%

※市町村の全国平均は約70%であり、鹿屋市は、次世代への負担が2%ほど全国平均よりも軽くなっています。

■次世代への負担を軽く

純資産が公共資産に占める割合であり、今まで市が整備してきた学校や道路、公園などの社会資本を、現在までの世代がどのくらい負担してきたかが分かります。鹿屋市では、社会資本のうち72%を、すでに現在までの世代で負担しています。

このことから、鹿屋市の未来の子どもたちへの負担は、比較的軽くなっていることが分かります。

■地方債返済への対応能力

仮に借入金（市債）を一括で返済した場合にどれだけの資金が準備されているかが分かります。

鹿屋市では、借入金に充てる資金や基金・売却可能資産などが24%準備されています。

■純資産比率

純資産が総資産に占める割合であり、資産のうち、どの程度が正味の資産つまり市民の皆さんの持分であるかが分かります。

鹿屋市は66%となっており、市町村の平均値が60～70%となっていますので、その範囲内に位置しています。



平成20年度鹿屋市決算の連結による

その② 連結行政コスト計算書

「行政コスト計算書」とは、一定期間の収益と、それを得るために要した費用を示して、その期間における利益（損失）を表にしたものです。

経常費用 **66,229 百万円** 【1年間に提供された行政サービス（資産形成に供された部分を除く）に要したすべての費用】

【内訳】 人にかかるコスト（市職員給与、議員報酬など） 9,611 百万円
物にかかるコスト（光熱水費、備品購入費、減価減却費、施設・設備の修繕費など） 13,178 百万円
移転支出的コスト（国民健康保険、老人保健、介護保険への負担金など） 41,865 百万円
その他のコスト（地方債の利子など） 1,574 百万円

経常収益 **16,175 百万円** 【行政サービスの利用で市民の皆さんが負担する使用料・手数料など】



純経常行政コスト **50,053 百万円** 【経常費用から経常収益を差し引いた純粹の行政コスト】

その③ 連結純資産変動計算書

「純資産変動計算書」とは、市の純資産（資産から負債を引いた残り）が、平成20年度中にどのように増減したかを表しています。

期首純資産残高 **139,310 百万円** 【平成19年度末純資産額】

当期変動高 **399 百万円** 【平成20年度収支】

【内訳】 純経常行政コスト Δ 50,053 百万円
財源調達（市税、地方交付税、国・県補助金）、
臨時損益（災害復旧事業費など） 50,452 百万円

期末純資産残高 **139,709 百万円** 【期首純資産残高に当期変動高を加えた平成20年度末の純資産額】



その④ 連結資金収支計算書

「資金収支計算書」とは、一定期間内の現金の増減と残高を示して現金の流れを把握し、市がどのような活動に資金を必要としているかを表しています。

期首資金残高 **7,492 百万円** 【平成19年度末資金額】

当期収支 **508 百万円** 【平成20年度収支】

【内訳】 経常的収支 8,849 百万円
公共資産整備収支 Δ 1,955 百万円
投資・財務的収支 Δ 6,333 百万円
※繰上充用増減額 Δ 54 百万円を加えています。

期末資金残高 **8,000 百万円** 【期首資金残高に当期収支を加えた平成20年度末の資金額】



「かのや英語大好き事業」 LET'S HAVE FUN SPEAKING ENGLISH!



吾平小学校の英語の授業の様子

市では、平成16年度に内閣総理大臣から「構造改革特区制度」の認定を県内で唯一受け、「かのや英語大好き特区事業」に取り組んでいます。この事業は、国が示す教育課程の標準によらない小学校段階における教科「英語科」の研究を行うことにより、英語好きな子どもを育てることを目的としています。

今回は、この「かのや英語大好き事業」の現在の研究推進の状況について、市民の皆さんにご紹介します。

【問い合わせ】 市学校教育課 ☎ 0994-31-1137

かのや英語大好き事業の概要

小学生から英語に親しむことで、英語好きな子どもを
育み、中学校英語教育へ円滑につなげる

取組

研究体制

- 市内全小中学校を6つに分け、英語教育圏を構成し、各1校の推進校を指定
 - ◇ 鹿屋・鹿屋東英語教育圏（推進校：鹿屋小学校）
 - ◇ 第一鹿屋・花岡英語教育圏（推進校：西原小学校）
 - ◇ 大始良・高須英語教育圏（推進校：大始良小学校）
 - ◇ 百引・市成英語教育圏（推進校：百引小学校）
 - ◇ 串良・高隈英語教育圏（推進校：上小原小学校）
 - ◇ 吾平・田崎英語教育圏（推進校：吾平小学校）
- 各英語教育圏に英語指導講師を配置
 - 各推進校に英語指導講師を1人ずつ配置し、英語教育圏内の全ての学校に派遣しています。

研究の柱

- 教育圏内の教育課程・教育方法の確立
- 小学校から中学校への円滑な接続の在り方の研究

活動内容

- 小学校英語科指導法研修会を開催
 - 教師の英語科の指導法、指導技術の向上を図るために研修会を開催しています。
- 各推進校を中心に指導法の研究
 - 小中連携を図り、指導法の研究、教材や教具を開発しています。
- 各英語教育圏で研究授業を行い、その評価を話し合う連絡会を開催
 - 連絡会の中で、指導法の研究、教材や教具を開発しています。
- 中学校までの9年間を見通した年間指導計画の作成



▲上小原小学校の研究公開に訪れた直山木綿子氏（文部科学省教科調査官）

今後、市では、学校・保護者・地域の声をもとに改善を図りながら、この「かのや英語大好き事業」をさらに推進していきます。

また、この研究の成果を市内のみならず、全国に発信していこうと、文部科学省や学識経験者らと合同で研究を進めています。

平成17年度の市内小学校英語科教育の研究を先進的に行う研究推進校は1校でしたが、平成19年度には6校となりました。さらに、平成20年度には、市内全小学校で教科「英語科」の授業を行っています。

かのや英語大好き事業は平成16年に国の認定を受けて、平成17年度からスタートし、現在、5年目を迎えています。

かのや英語大好き事業の経緯

平成21年度の主な取組

【研究公開の様子】

今年度は、吾平小学校、上小原小学校、百引小学校の三校が研究公開を開催しました。

研究公開では、市内外から参加した先生が授業に熱い視線を向けていました。



▲百引小学校で研究公開を行っている様子

【英語指導講師の指導の様子】

市では、6人の英語指導講師が市内全ての小学校で、担任の先生と一緒に英語を指導しています。



▲串良小学校での英語指導講師の授業

【各学校の授業の様子】

各小学校では、担任の先生が英語を使いながら、「英語科」の授業を進めています。



▲笠野原小学校での担任教師の授業

英語は「上手に使う」ことよりも、「思い切って使ってみる」ことが大切です。先生も子どもたちと一緒に英語を楽しんでいます。

また、市には英語を母国語とするALT（外国語指導助手）が6人在籍しており、市内全ての小学校で担任の先生と一緒に英語の授業を行っています。



▲西俣小学校でのALTの授業

【英語教育指導法研修会の様子】

6月には、リナシティかのやで小学校教員を対象に英語教育指導法研修会を開催しました。

研修会では、全小学校から約50人が参加して、熱心に指導法を学びました。

また、6校の推進校が各学校で研究した指導法を紹介し、各学校の教員が参加してワークショップ形式の実技研修を行いました。



▲広島大学磯田貴道准教授による指導

参考資料

【児童向けアンケート調査結果】

Q1. 英語の授業は楽しいですか？

楽しい 96.8%
楽しくない 3.1%

Q2. 楽しい活動は何ですか？

1位 ゲーム
2位 歌
3位 ALTとの対話

Q3. 難しいと思うことはなんですか？

1位 英語の発音
2位 表現を覚えること

【県基礎・基本定着度調査結果 (中学1年英語)】

●英語を「聞く力」

県平均 76.7% 市平均 82.7%

また、県が実施した調査の結果では、小学校で英語科を学習した中学校1年生の英語を「聞く力」が県平均を上回っており、これは音声を重視したかのや英語大好き事業の成果と考えられます。

また、県が実施した調査の結果では、小学校で英語科を学習した中学校1年生の英語を「聞く力」が県平均を上回っており、これは音声を重視したかのや英語大好き事業の成果と考えられます。

市では、「かのや英語大好き事業」の成果と課題を把握するために、児童・教師を対象にアンケート調査を実施しました。

市では、可能性を秘めた子どもたちが国際人として広く世界に旅立ち、様々な分野で活躍していけるよう「かのや英語大好き事業」を核として、今後も英語教育のさらなる充実に努めていきます。



かのや英語大好き
事業の成果

今後の取組

4月1日から

パスポートの申請・交付は

市役所で行います



市役所のパスポート窓口

取扱窓口	市民課（1階③番窓口）
取扱日	月曜日から金曜日 ※土・日曜日、祝日及び 12月29日～1月3日は除く
取扱時間	8時30分～16時

※大隅地域振興局での申請受付は、3月31日で終了します。ただし、3月31日までに申請したパスポートは、大隅地域振興局で交付します。

市で手続きができる人

- 鹿屋市に住民登録がある人
- 県外に住民登録しているが、現在市内に居住している人

※勤務先や通学の関係から、市での申請が難しい場合は、かごしま県民交流センター又は県の出先事務所で申請及び交付を受けることができます。詳しくは、かごしま県民交流センターパスポート窓口（☎099-221-6611）へお問い合わせください。

市で申請することができるもの

新規申請	○初めてパスポートを取得する場合 ○持っているパスポートの有効期限が切れた場合
切替申請	○パスポートの有効期間が1年未満になった場合 ○有効中のパスポートを損傷した場合
訂正申請	○結婚などにより、氏名や本籍地（都道府県名）が変わった場合
増補申請	○査証欄を追加（パスポート1冊につき1回限り）する場合
紛失	○有効期限のあるパスポートを紛失・焼失した場合
返納	○パスポートを返納する場合

※緊急発給や早期発給を希望する場合には、かごしま県民交流センターパスポート窓口（☎099-221-6611）へお問い合わせください。

- ◇緊急発給…国外の親族に不測の事態が起これ、急きょ渡航する必要がある場合など、人道上緊急性が認められる場合
- ◇早期発給…業務上等の理由により、早急に渡航する必要がある人で、鹿屋市で申請すれば、渡航予定日前に旅券の交付を受けることが困難であると認められる場合

申請から交付までの期間

新規・切替申請	10日	土・日曜日、祝日及び12月29日～1月3日は除く
訂正申請	8日	
増補申請	8日	

現在、大隅地域振興局で行っているパスポートの申請や交付は、4月1日から市役所1階市民課で行います。
【問い合わせ・申請先】

市民課 ☎0994・31・1114

申請に必要な書類

新規申請	<ul style="list-style-type: none"> ○申請書 ○戸籍謄本又は抄本（発行日から6か月以内のもの） ○写真1枚 ○本人確認のための書類 ○失効したパスポート ※紛失した場合は不要 ○住民票（本籍地入りで発効日から6か月以内のもの）※1
切替申請	<ul style="list-style-type: none"> ○申請書 ○戸籍謄本又は抄本（発行日から6か月以内のもの） ※パスポートの記載事項に変更がある場合のみ ○写真1枚 ○本人確認のための書類 ○以前取得した有効なパスポート ○住民票（本籍地入りで発効日から6か月以内のもの）※1
訂正申請	<ul style="list-style-type: none"> ○申請書 ○戸籍謄本又は抄本（発行日から6か月以内のもの） ○以前取得した有効なパスポート ○住所が確認できるもの（免許証、保険証など）
増補申請	<ul style="list-style-type: none"> ○申請書 ○以前取得した有効なパスポート ○住所が確認できるもの（免許証、保険証など）
紛失	<ul style="list-style-type: none"> ○申請書 ○写真1枚 ○本人確認のための書類 ○住民票（本籍地入りで発効日から6か月以内のもの）※1
返納	<ul style="list-style-type: none"> ○申請書 ○以前取得した有効なパスポート

※1：住民基本台帳ネットワークシステムの利用を希望する場合、住民票は必要ありません。

【本人確認のための書類一覧表】

ア) 1点でよいもの

- ・運転免許証
 - ・パスポート（失効後6か月以内）
 - ・写真付き住民基本台帳カード
 - ・身体障害者手帳
 - ・宅地建物取引主任者証
 - ・無線従事者免許証
 - ・官公庁等の身分証明書
- ※いずれも写真付きのものに限る

イ) 2点必要なもの (A + A) 又は (A + B)

- | | | |
|---|---------|----------|
| A | ・健康保険証 | ・国民健康保険証 |
| | ・船員保険証 | ・介護保険証 |
| | ・共済組合員証 | ・年金手帳 |
| | ・国民年金証書 | ・厚生年金証書 |
- ・共済年金証書
- ・後期高齢者医療被保険者証
- ・印鑑登録証明書とその登録印鑑

- | | |
|---|------------------|
| B | ・パスポート（失効後6か月以上） |
| | ・公的機関発行の資格証明書 |
| | ・会社の身分証明書 |
| | ・学生証 |
- ※いずれも写真付きのものに限る

【写真を撮影するときの注意点】



- 申請者本人のみを撮影したもの
- 6か月以内に撮影したもの
- 正面、無帽、無背景
- 縦 45mm × 横 35mm（ふちなし）
- カラーでも白黒でも可
- 鮮明であること
- 背景と人物の境目がわかりにくいもの
- 眼鏡のレンズに光が反射していないもの
- 平常の顔貌と著しく異なるもの
- サングラス、マスク及び前髪などが目を隠すなど顔が確認しにくいもの など

パスポート発行のための手数料

交付時に手数料分の収入印紙と鹿児島県収入証紙が必要です。

※収入印紙及び鹿児島県収入証紙は、市役所地下売店でも販売しています。

	有効期間		手数料	手数料の内訳	
				収入印紙	鹿児島県収入証紙
新規・切替申請	10年	20歳以上	16,000円	14,000円	2,000円
		12歳以上	11,000円	9,000円	2,000円
	5年	12歳未満	6,000円	4,000円	2,000円
訂正申請	—	—	900円	700円	200円
増補申請	—	—	2,500円	2,000円	500円



高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」に称賛の拍手



2月13日・14日の2日間、リナシティかのやで、高校生ミュージカル「ヒメとヒコ～ある王の物語～」が上演されました。

このミュージカルは、1,500年前の大隅と奄美を舞台に展開される、笑いあり涙ありの創作ミュージカルで、昨年8月に行われた奄美大島公演に引き続き、今回で4回目の公演。舞台には、公募で集まった高校生11人のほか、鹿屋女子高校音楽部、国分中央高校ダンス部、奄美大島の大島高校新体操部と奄美高校郷土芸能部が出演。公演では、高校生の表情豊かな演技や躍動感あふれる踊り、美しい歌声が披露されるとともに、プロのミュージシャンが奏でる幻想的な音楽や効果音が舞台に華を添え、訪れた観客を感動の渦に巻き込みました。

上演終了直後には、伊藤県知事、朝山奄美市長、嶋田鹿屋市長から舞台の出演者に花束が手渡され、満員の会場は称賛の拍手に包まれていました。

吾平

吾平の自然を楽しみながら ウォーキング



2月14日、大隅広域公園周辺で「第16回美里あいら心わくわくウォーキング大会」が開催されました。

この大会は、ウォーキングを通じて心と身体の健康作りに役立ててもらおうと毎年行われているもので、当日は市内外から約500人が参加。ウォーキングは5kmと8kmのコースで行われ、参加者は「美里あいら」の自然を楽しみながら思い思いのペースで歩き、さわやかな汗を流していました。

また、コースの途中に設置された黒羽子観光農園のイチゴの試食コーナーでは、甘いイチゴをおいしそうにほおばっていました。

串良

ふるさと串良路を駆け抜ける



2月7日、串良町で「第52回串良町内一周駅伝大会」が開催されました。

この大会は、社会体育の普及や推進、健康増進などを図るとともに、市民の親睦を深めることを目的に毎年行われているもので、全11区間24.7kmのコースに10チームが参加。選手たちは、沿道の大応援を背に、タスキをつなぎながら「ふるさと串良路」を駆け抜けていました。各部の優勝は次のとおり。

小学生の部＝串良ファイターズ

中学生の部＝上小原中野球部

一般の部＝洗心保育園

Town Topics

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



「県下一周駅伝」肝属チームが力走



2月20日から24日までの5日間、県下全域を舞台に「第57回県下一周市郡対抗駅伝競走大会」が開催され、12チームが熱い戦いを繰り広げました。

大隅半島を走る大会4日目は、霧島市からゴールとなるリナシティかのや前までの全10区間でタスキがつながれ、地元肝属チームは、沿道に並んだ大勢の市民の声援を受けながら、日間3位でゴール。市民の目の前で、地元入りの意地を見せました。5日間総合では、鹿児島チームが15回目の優勝。肝属チームは総合8位となり、前回大会から一つ順位を落としましたが、肝属地区の代表として全力で走り抜けていました。



県地区対抗女子駅伝で肝属チームが優勝



1月31日に霧島市で行われた「第23回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会」で優勝した肝属チームが、2月26日、市役所を表敬訪問しました。大会は、6区間21.0975kmのコースで開催。同チームは見事なチームワークを見せ、見事2年ぶり6回目の優勝を飾りました。選手たちは「来年も優勝に貢献できるように頑張りたい」と決意を話してくれました。



ヨットのナショナルチーム選考レースが開催



2月10日から15日にかけて、高須町沖の錦江湾で「J S A F（日本セーリング連盟）2010年度ナショナルチーム選考レース」が開催されました。

このレースは、今年のヨットの日本代表チームを選考する大会で、鹿屋が開催地に選ばれたのは、強い風が吹くことが決め手となったもの。5日間にわたって、日本のトップクラスの選手が激しいレースを繰り広げ、6艇種8種目26人の2010年度ナショナルチームが決定しました。

鹿屋 全国商業高等学校協会の検定試験で快挙



2月22日、全国商業高等学校協会主催の検定試験で素晴らしい成果を上げた鹿屋女子高校の生徒が、市役所を表敬訪問しました。

同検定試験は、就職・進学の際に高く評価されている資格で、同校では、1人が全8種目で、10人が7種目で1級を取得し、この結果は県内でも最高の快挙。生徒たちは「資格を生かして夢を実現したい」と話してくれました。

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

串良

山宮神社春祭りで伝統文化を堪能



2月21日、串良町細山田で「山宮神社春祭り」が開催されました。400年以上の歴史を持つ山宮神社春祭りに奉納される芸能は、「正月踊り・かぎ引き・田打ち」の3つの芸能で構成されており、県の無形民俗文化財にも指定されています。

当日は、堂園、馬掛、生栗須棒踊り保存会の「正月踊り（棒踊り）」が奉納されたほか、雄鉤と雌鉤を引き合う「かぎ引き」や、太郎と次郎に扮する神官が模型の牛に木製のワタイモガを引かせユーモラスに田をならす動きをする「田打ち」が奉納され、詰め掛けた多くの見物客が、歴史のある伝統文化を堪能していました。



鹿屋

大相撲の「陸奥部屋」へ入門



2月26日、大相撲の陸奥部屋へ入門する八藤秀幸さん（鹿屋中3年）と陸奥親方（元大関霧島）が、市役所を表敬訪問しました。

八藤さんは、身長186cm、体重80kgと素晴らしい体格。嶋田市長から「目標を持って頑張ってほしい」と激励された八藤さんは、「親方に憧れて入門を決めた。親方みたいになれるように頑張りたい」と抱負を話してくれました。

串良

串良で市民講座の成果を発表



2月28日、串良公民館別館大ホールで「平成21年度串良地域市民講座閉講式・生涯学習成果発表会」が開催されました。

発表会では、市民講座の受講生が、これまで学んできた和太鼓や舞踊などを発表し、訪れた約200人の観客から多くの拍手が送られていました。また、2月28日から3月7日まで、陶芸や生け花などの展示発表も行われました。

吾平

吾平で市民講座の学習成果を披露



2月7日、湯遊ランドあいらで、「平成21年度吾平地域市民講座閉講式及び学習成果発表会」が開催されました。

舞台発表では、太極拳やフラダンスなどの講座生が1年間に学習した成果を披露し、約170人の観客から大きな拍手が送られていました。また、2月5日から7日まで、陶芸や絵画などの展示発表が行われ多くの人を訪れました。

鹿屋

社会教育功労者等を表彰



2月11日、市文化会館で「平成21年度鹿屋市生涯学習大会」が開催されました。

当日は、社会教育功労者などの表彰が行われたほか、テレビコメンテーターなどで活躍する加藤タキさんによる講演が行われ、参加者は、講師の話に興味深く耳を傾けていました。また、中央公民館では陶芸や生け花などの展示も行われ、多くの人でにぎわいました。

Information

情報掲示板

2010 3月							2010 4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	

第22回 南日本クロスカントリー大会 IN きほく参加者を募集

- **日時** 5月8日(土) 8時~受付
※雨天決行
- **場所** 輝北うわば公園(輝北町市成)
- **種目** ○中学女子=2km ○一般男子=3km
○中学男子=3km ○一般=8km
○高校・一般女子=3km
○高校・一般男子=5km
○ファミリーの部=1.2km
○グループの部=1.5km
- **登録資格** ○ファミリーの部は、2人以上の家族
○グループの部は、3人以上のグループ
※両種目とも年齢制限はありません。
- **登録料** ○一般=2,000円
○中学生・高校生=1,000円
○ファミリーの部=1人200円
○グループの部=1人200円
※参加賞として特産品等があります。



- **応募方法** 市民スポーツ課・各総合支所・出張所等に置いてある登録申込書に必要事項を記入し、必ず切手を貼ってご応募ください。
※申込書を手でできない場合は、送付しますので事務局へご連絡ください。
※ファミリーの部及びグループの部のみ複写でも可
- **応募期限** 4月8日(木) 必着
- **留意事項** ○1枚の申込書で、多種目登録はできません。
○申込後の不参加及び悪天候などにより大会中止の場合は、登録料の払い戻しはしません。
○定員になり次第締め切ります。



【問い合わせ・応募先】

〒893-0201 鹿屋市輝北町上百引 2635 番地
南日本クロスカントリー大会 IN きほく大会事務局
(輝北教育支所教育課内) ☎ 099-486-0303

2月の鹿屋市地区別子牛のせり市結果(売却のみ)

消費税抜価格

地区名	性別	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)
鹿屋地区	めす	144	295,076	618,000	132,000	258
	去勢	174	371,345	664,000	148,000	297
吾平地区	めす	52	287,019	700,000	121,000	260
	去勢	61	411,016	576,000	278,000	304
申良地区	めす	195	295,882	634,000	69,000	258
	去勢	224	375,281	581,000	17,000	290
輝北地区	めす	82	301,646	600,000	147,000	274
	去勢	100	413,400	554,000	202,000	302



募集・申請

平成22年度温泉保養所 利用券を交付します

●助成内容 対象者1人に
対して、1回の利用につ
き100円を助成する温
泉保養所利用券（24枚綴
り）を交付します。

対象者

○市内に住所を有する満65
歳以上の入

○市内に住所を有する満65
歳未満の人で、健康回復
のために温泉保養を必要
とする医師の証明がある
人

※国民健康保険以外の人も
申請できます。

●申請場所 市健康保険
課、各総合支所市民生活
課、各出張所

●申請に必要なもの 身分
を証明できるもの（健康
保険証又は運転免許証
等）、印鑑（認印可）

※代理人が交付を受ける場
合は、代理人の身分を証
明できるもの（健康保険
証又は運転免許証等）と
代理人の印鑑（認印可）
が必要です。

●申請期間 3月26日（金）
～平成23年3月31日（木）
【問い合わせ・申請先】
市健康保険課
（1階⑥番窓口）
☎0994・31・1162

平成22年度鹿屋市中小 企業合同入社式・研修 講座参加者を募集

鹿屋商工会議所では、市
内の中小企業に入社した新
入社員の門出を祝う合同入
社式を開催します。

また、式終了後、社会人
として身につけなければな
らないマナーなどの研修講
座も行います。

●期日 4月8日（木）

●場所 鹿屋商工会議所

●内容 合同入社式、研修
講座

●受講料 無料

●応募期限 4月1日（木）
※応募方法など詳しくは、
お問い合わせください。

【問い合わせ・応募先】

鹿屋商工会議所振興二課
☎0994・42・3135

農研春祭り「ウォーク ラリー大会」の参加者 を募集

市農業研修センターで
は、活動紹介や地域の人々
とのふれあいを目的に農研
春祭り「ウォークラリー大
会」の参加者を募集します。

また、ステージでの催し
物・フリーマーケット等も
開催します。ぜひ、お気軽
にご参加ください。

●日時 4月10日（土）
9時～16時

※雨天決行

●場所 市農業研修セン
ター

●種目 7.6kmコース

●対象者 どなたでも参加
できます。

●参加料 1人1,500
円（保険料・昼食代含む）

※2人以上の団体は団体割
引あり

●応募方法 申請書に必要
事項を記入のうえ、参加
料を添えて直接ご応募く
ださい。

●応募期限 3月31日（水）

【問い合わせ・応募先】

市農業研修センター等指
定管理者(有)樹
☎0994・43・9292

食品加工実習センター等の利用者を募集

市では、食品加工実習センター等の利用者を募集しています。センターを利用するには登録が必要です。登録は年間を通して行っていますので、ぜひ、ご利用ください。

●登録条件

- 市内在住又は勤務している人で構成する5人以上のグループ
- スポーツ障害保険に加入している人

●食品加工品目

みそ、焼肉のたれ、ドレッシング、めんつゆ等

●施設利用料

1時間当たり400円

※登録方法、利用方法など詳しくは、各加工施設又は市農業研修センターにお問い合わせください。

●各加工施設等の名称・連絡先等

施設名	所在地	電話番号
農業研修センター	札元1丁目21-7	☎0994-43-9292
串良農村環境改善センター	串良町上小原2619-1	☎0994-63-1041
大始良食品加工実習センター	田淵町987-2	☎0994-48-2999
高須食品加工実習センター	高須町1526-1	☎0994-47-3103
野里食品加工実習センター	野里町3614	☎0994-40-3234
花岡食品加工実習センター	花岡町4296-2	☎0994-46-2798
向江食品加工実習センター	向江町29-1	☎0994-43-4640
はらいがわふれあいセンター	祓川町4517-1	☎0994-43-8713
特用林産物出荷加工センター	上高隈町262-1	☎0994-45-2030
鶴峰地区生活改善センター	吾平町上名531	☎0994-58-6272
吾平地区生活改善センター	吾平町麓3567-1	☎0994-58-7191
下名地区生活改善センター	吾平町下名72-1	☎0994-58-8836
神野地区生活改善センター	吾平町麓5791-1	☎0994-58-7003

【問い合わせ・応募先】市農業研修センター等指定管理者(有)樹 ☎0994-43-9292

「多文化体験サロン」世界の臭いを食べよう」の参加者を募集

世界の珍しい食べ物の中で、強烈なおいで有名なものを体験する「多文化体験サロン」世界の臭いを食べよう」の参加者を募集します。この機会に、ぜひ、体験してみましよう。

日時

- 第一回 4月4日(日) 14時～15時30分
- 第二回 4月18日(日) 14時～15時30分

内容

第一回「フルーツの王様「ドリアン」の独特な香りと女王様「マンゴスチン」の上品な食味を体験します。

第二回「世界一臭いと言われているスウェーデンの魚の缶詰「シュールストレミング」を体験します。

参加費

小学生以上 400円
小学生未満 無料

定員 各40人(定員になり次第締め切り)

応募方法 電話でご応募ください。

【問い合わせ・応募先】

カピックセンター
☎0994-45-3288



平成22年度春の青年海外協力隊員を募集

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、開発途上国で協力活動に参加を希望する青年海外協力隊員を募集します。

募集期間 4月1日(木)～5月17日(月)

体験談及び説明会日程

○日時 4月11日(日) 14時～

○場所 リナシティかのや

2階情報研修室A

※詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ・申込先】

JICA九州
☎093-671-8349

戦前戦中(昭和11年)20年の写真や体験談などを募集

鹿屋航空基地史料館で

は、鹿屋航空基地と市民の歴史を再認識し、お互いの関係をさらに深めるため、「基地と大隅」その真実」と題して新たな展示コーナーを設置します。

当時の第二十二海軍航空廠や第五航空艦隊司令部などに献身された女子挺身隊の活躍、昭和20年3月18日・19日の鹿屋空襲、旧野里小学校に駐留の特攻隊員との交流などの写真や資料、体験談などを募集します。

ご連絡いただければ直接お伺いしますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】

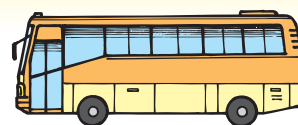
市防衛協会青年部事務局
(鹿屋商工会議所内)
☎0994-42-3135



女子挺身隊通信隊

バス停留所「三原入口」及び「棧敷ケ尾」を新設します

地域住民の皆さんの通院や買物などの利便性の向上を図るため、4月1日(木)からバス停留所を新設します。ぜひ、ご利用ください。



- 停留所名 = 「三原入口」停留所
- 場所 = 県道551号線沿いの三原地区入口(輝北町下百引と大崎町の境界付近)
- 時刻表

主な停留所	鹿屋行き			百引行き		
	第1便	第2便	第3便	第1便	第2便	第3便
百引	6:45	11:37	14:37	9:05	14:30	18:30
竹下	6:56	11:48	14:48	8:54	14:19	18:19
三原入口	7:01	11:53	14:53	8:49	14:14	18:14
高隈	7:08	12:00	15:00	8:42	14:07	18:07
上祓川	7:19	12:11	15:11	8:31	13:56	17:56
鹿屋	7:35	12:27	15:27	8:15	13:40	17:40

※鹿屋行き第2・3便と百引行き第1便は日祝運休です。

- 停留所名 = 「棧敷ケ尾」停留所
- 場所 = 有武町公民館から市道古里有武線を鳴之尾牧場方向へ約300m(有武町)
- 時刻表

主な停留所	鹿屋行き			小薄行き		
	第1便	第2便	第3便	第1便	第2便	第3便
小薄	6:59	9:17	14:00	8:48	13:52	18:22
棧敷ケ尾	7:03	9:21	14:04	8:44	13:48	18:18
花岡	7:24	9:42	14:15	8:33	13:27	17:57
体育大前	7:29	9:47	14:20	8:28	13:22	17:52
慰霊塔前	7:42	10:00	14:29	8:19	13:09	17:39
鹿屋	7:51	10:09	14:38	8:10	13:00	17:30

【問い合わせ】市企画調整課(3階) ☎0994-31-1125

平成22年度国家公務員採用試験（大学卒業等程度）の受験者を募集

●募集職種

- ① 国家公務員採用Ⅰ種試験
- ② 国家公務員採用Ⅱ種試験
- ③ 国税専門官採用試験
- ④ 労働基準監督官採用試験
- ⑤ 法務教官採用試験

●受付期間

- ① 4月1日（木）～8日（木）
- ② 4月12日（月）～21日（水）
- ③ 4月1日（木）～14日（水）
- ※④⑤は③に同じ

●受験案内等の請求方法

請求する試験名を朱書きした封筒に、あて先と請求する試験名を明記し140円分（国税専門官については120円）の切手を貼付した返信用封筒（角型2号）を同封して送付してください。

※応募方法など詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ・請求先】

〒812-0013
福岡市博多区博多駅東2-11-1
人事院九州事務局第二課
☎092-431-7733

お知らせ

新型インフルエンザのワクチン接種について

これまで新型インフルエンザワクチンの接種費用の助成期間は、3月31日まででしたが、助成期間を延長します。

●助成期間

4月30日（金）まで

※鹿屋市・東串良町・肝付町以外の受託医療機関で接種した場合の払い戻し申請も同様です。

●接種費用

○生活保護世帯及び市民税非課税世帯 無料

○市民税課税世帯

1回目 1,600円

2回目 1,550円

※2回目を1回目と異なる医療機関で接種した場合は、2,600円です。

※平成22年度に中高生になる人が4月1日以降に接種を希望する場合は、新たに予診票の交付を受けてください。

【問い合わせ】

市健康増進課
☎0994-41-2110

旧鹿屋航空基地特別攻撃隊戦没者追悼式のお知らせ

太平洋戦争で、特別攻撃隊として旧海軍鹿屋航空基地から出撃された戦没者を慰霊し、平和を祈念するため、追悼式を行います。

市民の皆さんのご参加をお願いします。

●日時

4月3日（土）10時30分～12時

●場所

小塚公園慰霊塔前広場（今坂町）

【問い合わせ】

市福祉政策課
（1階⑩番窓口）
☎0994-43-2111
内線3132



児童手当の認定請求について

鹿屋市から転出した場合、鹿屋市での児童手当の受給資格は消滅します。

新しい住所地で児童手当を受けるとは、その住所地へ転入してから15日以内に転入先の市町村で「認定請

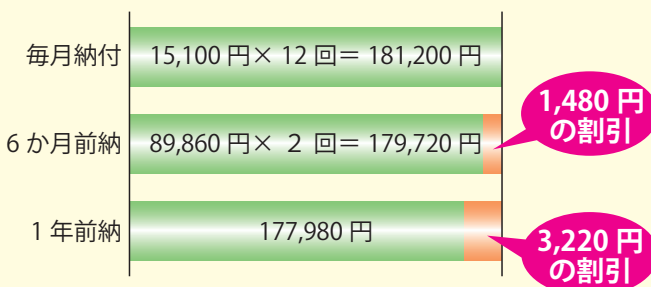
国民年金保険料には割引制度があります

平成22年度の国民年金保険料は月額15,100円となりますが、国民年金保険料には、一括納付書による前納や口座振替など、支払方法によって割引される制度があります。

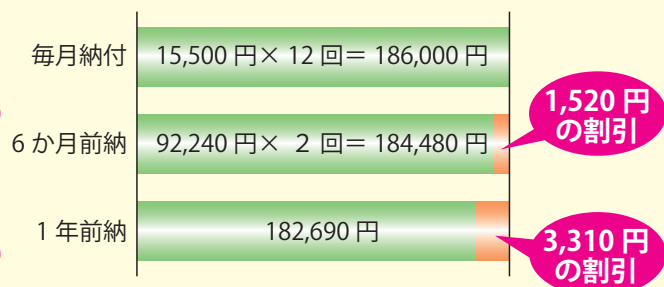
ぜひ、ご利用ください。

平成22年度
国民年金保険料は
月額15,100円

●国民年金保険料



●付加保険料を加算した場合



●口座振替で毎月納付する場合

口座振替で、通常の「翌月末引落し」と「早割（当月末引落し）」があり、「早割」の場合毎月50円の割引となります。

【問い合わせ】 鹿屋年金事務所 ☎0994-42-5123

求」の手続きを行う必要があります。ありませう。

もし、15日を過ぎてから手続きを行うと、受給対象外となる月が発生する(減額される)場合があります。なお、公務員は、勤務先で手続きを行って下さい。

必要書類など詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ】

子育て支援課

(1階⑧番窓口)

☎0994・43・2111

内線3142・3143

各総合支所市民生活課

**高齢者生きがい学習講座
成果発表会及び福祉
講演会を開催**

●日時 3月27日(土)

13時30分～16時20分

●場所 2リナシティかのや
3階ホール

●内容

○高齢者生きがい学習講座
成果発表会
舞台発表の部 2 フラダンス、コーラスなど

展示発表の部 2 水墨画、書道、生花

※展示発表は3月27日(土)

から30日(火)まで2階ギャラリーで行います。

○福祉講演会

演題 2 人生笑いが一番

講師 2 深川真里氏

●参加料 2 無料

【問い合わせ】

市社会福祉協議会

☎0994・44・2277

**障害者雇用納付金制度
見直しのお知らせ**

「障害者の雇用の促進等に関する法律」の一部を改正する法律が成立し、障害者雇用納付金制度が7月1日(木)より段階的に変わります。

主な変更点は、常用雇用労働者数201人以上の全ての事業主が障害者雇用納付金の申告・納付の対象となります。また、障害者雇用の算定基礎となる労働者数と雇用障害者に週労働時間20時間以上30時間未満の短時間労働者が追加されます。詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ】

県雇用支援協会

☎099・219・2002

**リナシアター
映画情報**

◎映画「海の金魚」



●上映期間 2 3月13日(土)

2 4月2日(金)

●上映時間 (116分)

①10時 ②13時

③16時 ④19時

●鑑賞料

一般 2 1,800円

高・大学生

2 1,500円

中学生以下

2 1,000円

60歳以上 2 1,000円

※上映期間、上映時間、鑑賞料は変更する場合があります。

※3月18日(木)、リナシアターは保守点検のため臨時休館となります。

【問い合わせ】

(株)まちづくり鹿屋

☎0994・35・1001

新刊図書のご案内



市立図書館

☎0994・43・9380

きみ去りしのち

重松清著

真綿荘の住人たち

島本理生著

真昼の花火

吉村昭著

象牙色の賢者

佐藤賢一著

竜の涙 ぼんざい屋の夜

柴田よしき著

僕の明日を照らして

瀬尾まいこ著

教室の亡霊

内田康夫著

ゆうれいパティシエ事件

齊藤洋作

ジャングルめがね

筒井康隆作

◇◇◇◇◇
コミュニティセンター
吾平振興会館図書室

☎0994・58・6036

TROIS

石田衣良著

化身

宮ノ川顕著

子どもが変わる「じぶんルール」

高取しづか著

の育て方2

高取しづか著

わたしのバラ庭づくり

後藤みどり著

保存食の基本と習慣
黒田民子監

ゴムあたまボンたろう
長新太作

おこる
中川ひろたか作

◇◇◇◇◇
輝北コミュニティセンター図書室
☎099・486・0505

体温を上げると健康になる
齋藤真嗣著

読めますか？小学校で習った漢字
守誠著

運命の人3
山崎豊子著

だるまのマーくんとはいたのお
小沢正作

ばけ
完璧な親なんていない！
三沢直子監

くろくんとなぞのおぼけ
なかやみわ作

◇◇◇◇◇
申良公民館図書室
☎0994・63・2623

余命ゼロを生きる
佐藤由美著

あと5年で中国が世界を制覇する
副島隆彦著

しがみつかない生き方
香山リカ著

やったね、ジュリアス君
クラウドディア・ミルズ作

あっちゃんとブツちゃん
井上こみち作

ぼんぼんポコポコ
長谷川義史作
とってください
福知伸夫作

3月・4月の休日救急当番医

※休日救急当番医の診療は、急病に対する応急処置ですので、翌日はかかりつけの医師などの診療を受けてください。原則として、投薬期間は通常1日とします。

◇鹿屋市医師会 診療時間 午前8時30分～午後6時

月日	医療機関	住所	電話
3月14日	⑨ 伊東クリニック	札元2丁目	43-3500
	⑩ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	⑪ 鮫島整形外科病院	寿1丁目	43-2535
21日	⑨ 吉重内科消化器科	西大手町	41-3100
	⑩ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	⑪ たんぱぼクリニック	川西町	42-6778
22日	⑨ 中塩医院	西原1丁目	43-2489
	⑩ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	⑪ 小倉記念病院	寿8丁目	44-7171
28日	⑨ 福田病院	寿3丁目	43-4191
	⑩ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	⑪ 村上整形外科医院	今坂町	41-2511
4月4日	⑨ みやぞのクリニック	田崎町	40-4600
	⑩ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	⑪ 小林クリニック	上谷町	41-0700
11日	⑨ 園田クリニック	旭原町	43-8181
	⑩ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	⑪ 大隅鹿屋病院	新川町	40-1111
18日	⑨ 長崎内科	笠之原町	43-2195
	⑩ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	⑪ 徳田脳神経外科病院	打馬1丁目	44-1119

⑨…内科 ⑩…小児科 ⑪…外科

■テレホンガイドかのかや

☎0994-42-4000

(平日) イベント等を案内

(休日) 休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

◇肝属東部医師会 診療時間 午前9時～午後5時

月日	医療機関	住所	電話(0994)
3月14日	山内クリニック	肝付町前田	65-8181
	山路医院	東串良町池之原	63-2134
21日	春陽会中央病院	肝付町新富	65-1170
	児玉医院	東串良町川東	63-8522
28日	吉川医院	肝付町前田	65-2022
	はらだ整形外科	東串良町池之原	63-8080
4月4日	小野医院	肝付町前田	65-2314
	岩重医院	東串良町川東	63-8514
11日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025
	花田整形外科リウマチ科医院	串良町有里	63-1379
18日	入佐内科	吾平町麓	58-7006
	黎明脳神経外科医院	串良町上小原	63-7878

3月・4月の歯科休日急患在宅医

◇鹿屋市歯科医師会 診療時間 午前9時～午後3時

月日	医療機関	住所	電話(0994)
3月14日	とおや治歯科クリニック	寿1丁目	40-1811
21日	はしき歯科医院	寿7丁目	40-4184
22日	はらその歯科	下堀町	40-4118
28日	ひがし歯科医院	田淵町	48-2015
4月4日	ひらおか歯科	新川町	41-3060
11日	平田歯科医院	古前城町	43-2476
18日	松下歯科	北田町	43-4182

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は、変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ、受診してください。

■大隅肝属地区消防組合テレホンサービス

☎0994-43-0119

(平日) 午後5時から夜間当番医を案内

※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。

(休日) 休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

'10 くしら桜まつり

期間 3月27日(土)～4月11日(日)

場所 串良平和公園

内容 ①歩行者天国

4月2日・3日 19:00～21:00

4月4日 8:00～21:00

②夜桜ちょうちんの設置・ライトアップ

3月27日(土)～4月11日(日)

18:00～22:00

③4月4日(日)のイベント

8:30～ ジョギング大会

11:00～ 桜まつりお花見弁当コンクール

13:00～ 大隅肝属地区消防組合音楽隊パレード

13:30～ 桜まつり特製お菓子のつかみ取り

(2回目は16:00～)

14:00～ 長なわとび大会



桜まつり写真コンテスト

3月12日から4月30日までに串良平和公園で撮影した桜を対象に「桜まつり写真コンテスト」を行います。ぜひ、ご応募ください。

●応募期限 5月31日(月)

●応募方法 実行委員会までお問い合わせください。

【問い合わせ】 くしら桜まつり実行委員会
(串良総合支所産業振興課内)
☎ 0994-63-3114

広告の広場

このコーナーは、各事業所の広告を掲載し、地域活性化と市民の皆さんへの情報提供を目的としたものです。

また、市の自主財源確保の一環として行われるものです。


【広告の申し込み・問い合わせ先】
(株)新生社印刷 ☎ 0994-43-2238



ボート免許 1級・2級 水上バイク (特殊小型) 取得へ!

学科会場: 西原地区学習センター
実技会場: 古江港

1級 コース	20t未満 距離 無制限 148,200円	学科 4/17(土)・18(日) 4/24(土)・25(日)	実技含めて 4日間で 取得!!	± 夕 6:00~ 目 屋 1:00~ 夜 9:00	1級 へステップアップ(旧4級、2級を持っている方)
2級 コース	20t未満 距離 5海里 124,700円	学科 4/17(土)・18(日)	実技含めて 土・日で取得!!	± 夕 6:00~ 目 屋 1:00~ 夜 9:00	進級 コース 44,000円
1級 又は 2級 実技		4/17(土) の午前9時~午後1時~			水上バイク (特殊小型)免許 74,600円
船舶免許更新・失効講習会 夕 6:30~7:30 会場: 西原地区学習センター		4/16(金)	*写真2枚 (パスポートサイズ) *船舶免許 電話にて確認 電口を 確認を ください。	詳しくはお電話下さい TEL.43-2853	マリンスクール 鹿屋海技 代表 重信 良広 〒893-0064 鹿児島県鹿屋市西原 2-11-11 TEL.0994-43-2853 FAX.0994-43-5987



芋焼酎がまだ地元の人だけに飲まれていた頃の製法を再現

大海黒麹

焼酎造りは麹の出来がそのまま味の出来につながります。昔一般的に使われていた黒麹を使って造られたのがこの「大海黒麹」です。独特のふっくらした香りと、濃厚なコクのある味わいは本格的に芋焼酎を愛する方におすすめです。

大濠酒造協業組合
鹿屋市白崎町 21 番 1 号
TEL 0994-44-2190(代)

おかげさまで創業70年

続くことにはワケがある
ヒューマン印刷に徹して70年
確かな技術とサービスがあります

さらに、共に、どこまでも



ヒューマン印刷に徹する
株式会社 新生社印刷

鹿屋市礼元1-22-34 TEL (0994) 43-2238 FAX (0994) 43-7541
URL <http://www.shinsei-p.co.jp> E-mail kan@shinsei-p.co.jp

あらゆるスペースを 情報メディアに。

- ・ 野立看板・袖看板・パラペット看板・壁面看板・A型看板
- ・ ポール看板・屋上広告塔・電照看板・懸垂幕・横断幕・バナー
- ・ タペストリー・のぼり旗・カーマーキング・マグネットシート
- ・ ステッカー・プレート・ウィンドーサイン・スタンドサイン
- ・ 立体文字・ネオンサイン・Tシャツなど

鹿児島県鹿屋市礼元1-23-3 TEL 0994-41-3741 FAX 0994-41-2558



お引越の際はカナザワにおまかせ!



粗大ゴミ 回収します。

お電話1本で回収に伺います。お気軽にお問い合わせ下さい!

☎ 0994-41-1717 FAX: 0994-41-1719
E-mail: info@41-1717.jp
●電話受付/営業時間: 9:00~17:00


新聞・チラシ


本・雑誌類


段ボール


空き缶
(アルミ・スチール)


一升びん
ビールびん


ペットボトル

お気軽にお持ち込みください。高価買い取り致します。
資源物をお持ち込みのお客様にもれなくトイレトペーパーをプレゼント!

リサイクルにご協力ください。



株式会社カナザワ

<http://www.41-1717.jp/>

今月の表紙



大隅半島に点在する古墳をモチーフに、古代の大隅ハヤトと奄美大島との交流を物語の中心に据え創作された高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」。

今回公演では、前売券が発売早々に完売するなど、鹿屋の文化ブランドとしても着実に認知されつつあります。今回の舞台では、最新の照明機材や新曲が投入されるとともに、大隅の高校生たちだけでなく、奄美大島からの高校生たちも出演するなど、さらにパワーアップした「ヒメとヒコ」が実現し、大きな感動を巻き起こしました。

(関連記事P14)

鹿屋市ラジオ広報番組
「かのや市政インフォメーション」

市では、イベント情報、市の施策等を紹介するラジオ広報番組を放送しています。

- 放送局=FMかのや (77.2MHz)
- 放送時間=概ね8時5分～概ね16時5分～
- 放送日=毎週月曜日から金曜日(祝日を除く)



市の花「ばら」

人口と世帯数

平成22年2月1日現在

	対前月比
総数	105,053人 (+27)
男	49,812人 (+20)
女	55,241人 (+7)
世帯数	45,240世帯 (+39)

面積 448.33 km²

広報「かのや」 平成22年3月12日発行 No.101
発行/ 鹿屋市役所 編集/ 総務部秘書広報課
〒893-8501 鹿屋市共栄町20番1号
☎0994-43-2111

吾平総合支所 吾平町麓 3317番地 ☎0994-58-7111
輝北総合支所 輝北町上百引 3914番地 ☎099-486-1111
串良総合支所 串良町岡崎 2081番地 ☎0994-63-3111

鹿屋市ホームページ

<http://www.e-kanoya.net/>

鹿屋探訪 No.51



中郷の古石塔群

鎌倉時代末期と推定される肝付家主流の納骨宝塔を中心に、外に宝塔1基、五輪塔7基、不完形の五輪塔が多数保存されています。

中でも、納骨宝塔には塔心の正面と右側面に薬師如来像、左側面に烏帽子水干姿の合掌人物像が刻出されていて、県内でも類例がなく非常に珍しいものです。昭和57年1月22日に旧串良町の指定文化財となっています。

【問い合わせ】
市文化課
☎0994-31-1167



㊦本倉 愛莉ちゃん(5歳)
拓歩くん(1歳)
串良町上小原
二人仲良く大きくなってね。(父母)



㊦堀元 結愛ちゃん(1歳)
峻太くん(3歳)
颯太くん(4歳)
札元1丁目
いつまでも3人仲良くね!(父と母より)



「みんな元気」は、子どもはもちろん、高齢者やグループ、同好会などの皆さんを掲載するコーナーです。皆さんの元気いっぱいの写真を広報紙に掲載してみませんか。詳しくは、秘書広報課(☎0994-31-1123)までご連絡ください!



植村 天晴くん(1歳) 輝北町市成
今年はお兄ちゃんになる天晴くん。元気で優しい子になってネ(父・母)



㊦松下 博圭くん(1歳)
打馬2丁目

㊦坂口 響くん(5か月) 上谷町
いとこ同士、仲良く遊んで大きく育ってね。「上谷のじいじ・ばあば」より